



医療法人知真会グループ 関東セラピスト



2025/3/18 デイケアセンターとまと

第6回関東セラピスト集合会（2025年3月18日） 報告書

「地域」での医療・介護・福祉への焦点が謳われる今日、当グループにおいては、各地域で実践をさせて頂くセラピスト間での情報共有を図る事で、質の担保、安全なサービスの提供に繋がるよう知識・技術の研鑽を行なっております。この集合会を通じて得た情報交換による知恵を、地域の皆様方へ還元すべく、継続して努力して参りたいと考えます。

（尚今回の研修会は、セラピスト総勢 14 名による WEB での開催いたしました）

「デイケア運営における心
構え・残業ゼロへの取組
など」

発表：浜田誠一郎

1. 日常業務の業務振り分け、効率化について
2. 「1」に対する各施設の課題に対する意見交換など

2025年3月18日	
第6回 医療法人知真会グループ 関東セラピスト集合会	
次 第	
1. 日時	令和7年3月18日(水) 18:50開演～21:30(お昼イン18:30～19:00まで)
※遠征など終了後も予定	
2. 会場	デイケアセンターとまと (神奈川医療専門学校 1221-02) 〒242-0298 神奈川県相模原市
※予約の都合上、LIXILグループ協賛の施設となります。	
3. 対象	医療法人知真会グループ内 関東近畿セラピスト
4. プログラム	18:50～19:15 開会挨拶 川崎 智弘 19:15～19:30 ランチセミナー① 「リハビリテーションマネジメント施設における課題」 ・デイケアセンターとまと 代表 川崎 智弘 19:30～19:45 デイケア運営における課題と、施設員への対応 ・デイケアセンターとまと 浜田 誠一郎 懇話会 各施設から 閉会

定期的な開催を行なうことで連携強化のみではなく、セラピストの価値を上げ、サービスの質向上が、地域貢献や医療・介護・福祉貢献に繋がることが期待されます。

共育・共有・共助・共生 地域貢献・地域づくり

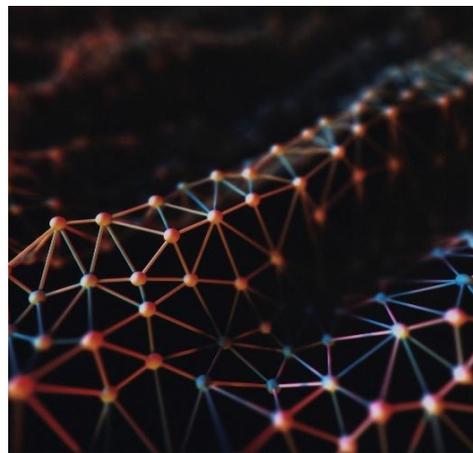
今回は、普段セラピストが業務を遂行していく中で困っていることや課題について意見交換しました。現在、センター長会議を月1回の頻度で開催し、各施設の課題を取り上げ、その解決策を話し合っています。センター長の教育や各施設におけるチームワークの向上などを目的とし、課題や問題点を出来るだけ早急に解決することができる組織を目標としています。そのためには、普段からセンター長を中心として、課題や問題点を日常業務が忙しい事を理由に先送りにせず、その都度話し合い解決していく方針を伝えました。また業務の分担や振り分けについて、各セラピストの能力に合った業務内容を遂行していくことで、無駄を省き、時間を作り、少しでも残業を減らせるように努力をすること。人員不足、時間がないなどを理由に諦めるのではなく、意識を少し変えることにより、時間をうまく作ることが出来れば、必ず無駄が減り、心の余裕も出来ることで、より質の高いリハビリの提供へと繋がっていくと思います。

各セラピストが普段から一生懸命頑張っているのは、目の前にいる利用者様やご家族様に満足して喜んでいただけるために頑張っています。その頑張りが無駄にならないように、業務の効率化を図り、より良いサービスが提供できる環境を作り、関東セラピスト全体の質を向上させ、老人ホームやクリニックと共に複合施設として、より質の高いサービスを地域全体に貢献、提供できるようにみんなで頑張っていきたいと思います。

デイケアセンターとまと

ランチョンセミナー

“リハビリテーションマネジメント加算における課題”



上記課題に対する他施設様からの意見

- ◇他施設では電話での意見聴取や送迎の時間に合わせて会議を開催しています。開催方法や情報の聴取方法を工夫することにより無駄を省き、時間を有効活用しています。
- ◇基本にご利用者様の管理方法は同じ様な方法で実施しており、1日の件数も2～3件と同じ様な実施状況です。
- ◇業務への意識を変え、無駄を省けば必ず時間が出来ます。

今回参加者

- ◇デイケアセンターまごころ（千葉県木更津市）
- ◇デイケアセンターとまと（神奈川県藤沢市）
- ◇デイケアセンターひまわり（千葉県柏市）
- ◇医療法人知真会グループ東日本本部

次回

- ◇詳しい日程は未定だが集合会の開催は続けていくことが決定。

総評

- ◇とまとでリハビリテーションマネジメント加算の実情を報告させていただきました。3施設が監査等に指摘されないよう基本的要件から質疑応答まで有意義な時間が過ごせたと思います。
- ◇会議の構成員の皆様に業務時間中に時間を合わせる難しさ、開催漏れ、会議内容の重複が今後の課題と考えます。
- ◇リハビリテーション会議の実情を共有することができ、課題に対する解決方法を他施設からアドバイス頂きました。アドバイスを基に業務の効率化を図り、より良いサービスの提供に繋げていきます。

報告

2025年3月18日

報告者

川崎智弘・浜田誠一郎

Observer

三好主晃